

美しい宮崎づくり講演会

～ 技術で創る「美しい宮崎」～

第1部 13:30～13:55

■ 第2回ディスカバー宮崎 インフラフォトコンテスト 表彰式

■ 審査結果・講評

審査員長: 中島雅隆 氏 (宮崎日日新聞社 写真映像部長
美しい宮崎づくり推進有識者会議 委員)



第1回インフラフォトコンテスト 最優秀・優秀賞

第2部 13:55～15:30

■ 講演会「水辺の風景デザイン」

講師: 星野裕司 氏 (熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 准教授)



熊本森都心 親水広場



白川・緑の区間
イベント風景



白川・緑の区間
水辺のテラス



曾木はっけんウォーキング

2019年1月21日(月)

13:30～15:30(開場13時)

宮崎県企業局県電ホール

(宮崎市旭1丁目2-2)

定員: 120名

入場無料
要申し込み



お問い合わせ

宮崎県 県土整備部 都市計画課 美しい宮崎づくり推進室

TEL:0985-24-0041 E-mail: utukushii@pref.miyazaki.lg.jp

(公財)宮崎県建設技術推進機構 総務課

TEL:0985-20-1830 E-mail: info@mk-suishin.or.jp

— 主催: 宮崎県 ・ (公財)宮崎県建設技術推進機構 —



PROFILE

講師 星野裕司氏（熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 准教授）



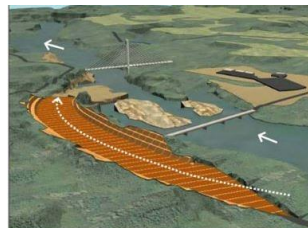
1996年、株式会社アプル総合計画事務所勤務を皮切りに、熊本大学工学部助手を経て、現在は熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター准教授として景観デザインやまちづくりに関する研究及び事業支援に取り組んでいる。

2012年には、治水機能を満足させるとともに、アメニティの確保や豊かな環境創出を実現させた「曾木の滝分水路」が、2015年には、洪水の危険性を大きく減少させるとともに、緑の保全や丁寧な石積みによる歴史的景観の継承、親水性豊かな河川の創出が評価された河川堤防・河川緑地「白川・緑の区間」がグッドデザイン賞を受賞。

主なプロジェクトの概要

分水路【曾木の滝分水路】

曾木の滝分水路整備の特徴は、自然景観保全のために地形改変を最小限に抑えつつ治水機能を満足させたことであり、工学的、技術的解決により、今までにない自然な河川空間を作り上げ、アメニティの確保といった新たな価値を地域に創出した事は土木的にも画期的である。



デザイン検討前のイメージ



完成した曾木の滝分水路

河川堤防・緑地【白川・緑の区間】

この区間は、河川拡幅によって失われる樹木を新しい緑地に移植したり、新しくできる石積み護岸を布目崩しという伝統的な技法を用いて、スケールバランスなどにも配慮しながら整備されている。また、両岸の新旧の石積みに沿って上下流につながる水辺の遊歩道も整備している。



模型を使ったワークショップ



完成した白川の河川改修事業



Facebookページ「美しい宮崎づくり」でタイムリーな情報を発信中！
皆様からの投稿もお待ちしております(^_^)v
<https://www.facebook.com/utukushii.miyazaki/>



FAX申し込みフォーム

【お申込者情報】

申込日 年 月 日

お名前 (代表者)	団体・ 勤務先名		参加 人数
連絡先	電話	FAX	
	E-Mail		

FAX:0985-32-4456

E-Mail又はお電話でも申し込み可能です。たくさんのご参加、お待ちしております！

●お問い合わせ・お申し込み

宮崎県 県土整備部 都市計画課 美しい宮崎づくり推進室

TEL:0985-24-0041

E-Mail: utukushii@pref.miyazaki.lg.jp

申込〆切
1月16日
(水)